



# ふくち基弘

## 県政だよりvol.86

### INDEX

- 県内中小企業に対する物価高への対応を求める
- 介護人材不足解消策などについて質疑
- 国際平和・観光振興対策特別委員会を開催

<http://ameblo.jp/fukuchi-motohiro/>

連絡先 : ふくち基弘事務所  
 広島県広島市西区己斐上2-36-7  
 電話/FAX 082-271-5369

# 県内中小企業に対する物価高への対応を求める

## ～6月定例会にて一般質問～



6月定例会で一般質問をする様子

広島県議会は、6月定例会を6月10日から21日まで開き、県から提出された原油価格・物価高騰対策や新型コロナウイルス感染症対策等、総額356億79百万円の補正予算案等が可決成立しました。所属する民主県政会からは、稲葉潔議員(福山市・1期)とふくち基弘が一般質問を行いました。また、山田仁副知事が退任することとなり、新たに玉井優子氏を副知事に選任することに同意しました。さらに、常任委員会委員の選任が行われ、ふくち基弘は建設委員会委員に選任されました。

### ふくち基弘の一般質問の内容

冒頭、「物価上昇により家計や内需主導型の中小企業はますます厳しさを増していく。その原因の一つである円安が続けば、食料品や日用品などの価格はさらに上昇、需要不足は拡大し企業の業績はさらに悪化、経済成長率の低下と給料の減少を招くことになる。円安による物価高を抑えるためには、大規模な金融緩和を改めて金利を引き上げる必要があり、一刻も早く財政を健全化させると同時に、国内経済を強くしなければならない。国内経済を強くしデフレから脱却するためには、分配によって現役世代の賃金給料を上げて可処分所得を増やすとともに、子育てや将来への不安を払拭し、格差を是正し、雇用を安定させることによって内需を拡大するしかない。財政を健全化し分配を強化しなければ国民の暮らしもよくすることはできない」という趣旨の発言をしたうえで、質問に入りました。(裏面に続く)

質問の詳細は、広島県議会のホームページ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gikai/0406teireikai.html> をご覧ください。

MOTOHIRO FUKUCHI

### 令和4年度6月補正予算の概要

#### 6月補正予算 356億8千万円

- 物価高騰に対する中小企業者・農林水産事業者への支援・・・8億円
- 県立施設や県立・私立学校における物価高騰対策・・・10億円
- 交通事業者の省エネルギー、CO2削減対策支援・・・16億円
- PCRセンターの運営継続や検査機関の施設整備等・・・49億円
- 病床や宿泊療養施設など医療提供体制の確保・・・226億円
- 頑張る中小事業者への月次支援金・・・11億円
- G7広島サミットの推進・警備体制整備・・・1.9億円

郵便はがき

〒733-8790

広島市西区己斐上2-36-7

広島県議会議員 ふくち基弘事務所 行

差出有効期間  
令和5年5月  
31日まで



料金取戻し郵便

差し支えなければご記入下さい。

お名前	(男・女)
ご住所	
電話番号	

個人情報は、広島県議会議員ふくち基弘の政務調査活動以外には使用しません。

# 介護人材不足解消策などについて質疑

(質問) 企業間でパートナーシップを構築し、サプライチェーン全体で物価高に対応していく取組を県としてどう認識し、機運をどう高めていこうと考えているのか。

(答弁) コロナ禍の長期化、原油価格や物価高騰の影響が懸念される中、厳しい経営状況に置かれている中小企業への支援が必要であり、サプライチェーンが一体となり共に支え合う関係を構築することが、ますます重要。サプライチェーンを含めた県内事業者の課題やニーズを把握し、原油価格や物価高騰など中小企業を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応した対策を、機動的に講じていきたい。



(質問) 介護現場における人手不足解消策をどう講じようと考えているのか。

(答弁) 働きやすい職場づくりとして法人間連携による研修の合同開催などを行うとともに、従事者の負担軽減策として見守りセンサーなどの導入や清掃・配膳などの業務を担う「介護助手」の配置を促進する。さらに、イメージ改善と理解促進による人材確保を目的に、若年層を対象とした介護職のやりがいや魅力を伝えるイベントの実施などの取組を強化する。

(質問) 学び働き暮らしてよかったと思える広島県を実現するためには、給付型奨学金制度を拡充すべきだが、どうか。

(答弁) 全国知事会や全国公立大学設置団体協議会などを通じ国へ働きかけるなど、制度の充実に向けて取り組む。

(質問) 県として企業がカスタマーハラスメント対策に取り組むメリットについて周知してもらいたい、どう取り組んでいくのか。

(答弁) 経営団体や労働団体、労働局等とも連携し、国のマニュアルを活用した具体的なカスタマーハラスメント対策を紹介する企業向けセミナーを開催するとともに、県雇用労働情報サイトやSNS等の広報媒体を通じて、企業の取組事例を紹介するなど、カスタマーハラスメント対策に取り組むことの必要性や意義について、しっかりと県内企業に周知を図る。



(質問) 「核共有」について議論すべきとの意見について、被爆地広島  
の知事としてどう考えるか。

(答弁) 「核共有」については、わが国の国是である非核三原則とは相容れないものであり、人類史上初の原子爆弾による惨禍を経験した地として、到底容認できるものではなく議論にはなじまない。核兵器による抑止力が国家安全保障に必要だという固定観念からの脱却が重要。核兵器のない平和な世界の実現に向けて、核兵器使用のリスクを防ぐ唯一の方法は廃絶しかない、ということ国際社会に粘り強く訴えていく。

MOTOHIRO FUKUCHI

物価高が生活に影響していると感じていますか？

感じている

感じていない

(感じている方のみ) 具体的にどのような影響がありましたか？

参議院議員選挙に投票しましたか？

投票した

投票しなかった

その他( )

ご意見・ご質問などございましたら、ご自由にお書きください。

---



---



---

## 国際平和・観光振興対策 特別委員会を開催

5月13日、ふくち基弘が委員長を務める国際平和・観光振興対策特別委員会が開かれ、ウクライナ避難民の受け入れや広島のブランド価値を高めるための取組、観光施設における心のバリアフリー認定制度などについて議論しました。

